



**発行人 市民ひろば編集委員会**  
〒411-0858  
三島市中央町3-32 小出ビル3F  
電話：055-994-9211  
shimin.hiroba@ybb.ne.jp  
振替 00870-5-153264  
市民ひろば

**ひろば新聞定期購読者募集**  
申し込みは上記連絡先へ  
毎月3000部発行  
年額10000円



**The gift from Peete**  
憲法14条「法の下等の平等」と24条「家庭生活における両性の平等」を草案したベアテ・シロタ・ゴードン

# 箱根西麓の林は荒れている 大場川の治水は大丈夫だろうか

大場川は箱根西麓に降った雨水を集め、富士山溶岩台地の東縁に沿って南下している。三島市街を縦断して流れ、流域には宅地が張り付いている。川幅は狭く、急流で、温暖化によるといわれる昨今のゲリラ豪雨に見舞われれば、流域への甚大な被害が予想される。

箱根西麓の林は荒れている。上流部、三島市と裾野市の境界、伊豆と駿河の境界、山形の下草はほとんどなく、雨の浸透量は落ち、そのまま斜面を流れ落ちる。その量が増え、溪畔を削り、根の張りの弱い樹木を倒してしまふ。



大場川に流された車1998.8.30 三島市大宮町先

三島の市街地を流れる川の源流の大部分は湧水であり、市街地では生活用水として、下流では農業用水として利用されてきたが、三島で一番大きな大場川だけは違っている。

大場川は過去にもこの市街地で大きな水を引き起こしている。そのたびに治水工事が行われてきたが、都市河川の様相を示してきた。市街地の治水は従来からの治水工事では川幅拡張はままならず、護岸の強化と河床を深くする方法がとられてきた。

御園付近で狩野川にほぼ直角に合流する。流域の地形はほぼ大場川の右岸は富士山溶岩と御殿場の泥火山灰地であり、三島市街地はほぼ大場川の右岸にあり、左岸は三島市街地であり、左岸にも河川改修が進み、左岸にも川沿いに住宅地が建ち並ぶようになった。

大場川は過去にもこの市街地で大きな水を引き起こしている。そのたびに治水工事が行われてきたが、都市河川の様相を示してきた。市街地の治水は従来からの治水工事では川幅拡張はままならず、護岸の強化と河床を深くする方法がとられてきた。

この番号は給与支払い、源泉徴収や不動産調査等にも付けられ、確定申告、市民税申告、更には、社会保険加入、雇用保険取得喪失等にも付番される。

## 「本当は怖いマイナンバー制

国民一人ひとりとしての国民一人ひとりを一元的に管理する。国民総背番号制。がかつて大きな問題になった。個人のライバルシニアが侵害される危険性があるとして、多くの反対で法制化には至らなかった。

この番号は給与支払い、源泉徴収や不動産調査等にも付けられ、確定申告、市民税申告、更には、社会保険加入、雇用保険取得喪失等にも付番される。国はこのような義務を課すことにより、あらゆる個人の所得を把握することができ、公平な税の徴収が出来ることになるらしい。

問題は今何となく出てくる。真夏の東京で野外競技が安全にできるのか。新国立競技場の総工費の上限は1550億円とすることに決まったが、東京ドーム350億円、福岡ドーム480億円、東京スカイツリー1650億円と聞いて、高すぎると思わないのか。公共投資の大義に五輪が使われ、莫大に私利のための税金が投資家利益に流れるようになって、それは金の亡者らが集つた今の日本の現状そのものである。

「日本と原発」連続上映会  
監督：河合弘之弁護士 2時間15分  
9月の予定 12日・26日  
10月の予定 10日・24日  
いずれも土曜日 13時半～16時半(1時開場)  
参加費 700円(高校生以下無料)  
リピーターは、1回毎に200円割引  
できるだけ予約を / 090-3432-5718  
メール yoyaku@shimin-hiroba.org  
会場&主催 市民ひろば  
問合せ先：FAX055-976-2656 / TEL055-994-9211

## 八裸の玉様

世紀の原発震災をひき起こした東京電力の責任者3名が、裁判でその刑事責任が問われることとなり、7月末、市民11人から構成される検察審査会で地検の判断を不当とする決議がなされた。

## 市民の常識 強制起訴

### 東電元会長勝俣等3名

予測し対策を検討した2008年時点のこと、結果として、実際に発生した本件地震に伴う津波による浸水により炉心損傷等の重大事故が発生する。責任者(企業に限らない)に、高度な注意義務を認めました。これは、今まさに営業運転を開始しようとして

予見できず対策も講じられなかった、と東電の言い分をそのまま採用した地検に対しては、津波によりひとたび重大事故が発生すると、ついに人類の種の保存にも悪影響を及ぼしかねない事態に至ってしまうという事態の重大さを忘れず、誤った考え「ひとたは護れ」という考えが、この原爆事故においても、検察官の考えているように「何の説得力も感じられない。」としていまま

この番号は給与支払い、源泉徴収や不動産調査等にも付けられ、確定申告、市民税申告、更には、社会保険加入、雇用保険取得喪失等にも付番される。国はこのような義務を課すことにより、あらゆる個人の所得を把握することができ、公平な税の徴収が出来ることになるらしい。

## 鳥千

問題は今何となく出てくる。真夏の東京で野外競技が安全にできるのか。新国立競技場の総工費の上限は1550億円とすることに決まったが、東京ドーム350億円、福岡ドーム480億円、東京スカイツリー1650億円と聞いて、高すぎると思わないのか。公共投資の大義に五輪が使われ、莫大に私利のための税金が投資家利益に流れるようになって、それは金の亡者らが集つた今の日本の現状そのものである。

市民ひろば9月企画  
**原発を並べて自衛戦争はできない**  
9月13日(日)14時~17時  
「元原発技術者が伝えたほんとうの怖さ」の著者 小倉志郎(山田太郎)さんを囲んで  
◎参加費 500円(予約なし700円)  
◎終了後交流会あります(要予約)  
会場&主催 市民ひろば  
予約:yoyaku@shimin-hiroba.org  
電話:055-994-9211 携帯080-3061-1561

市民ひろば10月企画  
**福島の実状はどうなっているか**  
10月4日(日)14時~17時  
福島に何度も視察に行き支援活動をしている 田端 勉 さんからの報告  
◎参加費 500円(予約なし700円)  
◎終了後交流会あります(要予約)  
会場&主催 市民ひろば  
予約:yoyaku@shimin-hiroba.org  
電話:055-994-9211 携帯080-3061-1561

カーブス三島大社町  
三島市大社町18-7  
小林ビル1F  
055-976-3350

営業時間  
月-金 10:00~19:00  
土 10:00~13:00  
日-祝 定休日

カーブス三島徳倉  
三島市徳倉1-21  
岩田ビル1F  
055-988-9095

無料体験券  
1回